

第 44 回国立大学法人筑波大学学長選考会議議事録

I 日 時 令和 2 年 1 月 22 日（水） 16 時 15 分～17 時 25 分

II 会 場 東京キャンパス 3 階 337 会議室（東京都文京区大塚 3-29-1）

III 出席者 河田悌一、岸 輝雄、工藤智規、齋藤 康、住川雅晴、花井陳雄、
ブルース・ストロナク、松村栄子、青木三郎、阿部 豊、太田 圭、小川園子、
加藤和彦、加藤光保、佐藤 忍、西保 岳、松本 宏、溝上智恵子、茂呂雄二、
金保安則、Benton Caroline Fern、稲垣敏之、原 晃

IV 議 題

- (1) 前回議事録の確認について
- (2) 学長の業績評価について
- (3) 関係規則の改正について
- (4) その他

V 配付資料

- (1) 第 43 回学長選考会議議事録（案）----- [資料 1]
- (2) 国立大学法人筑波大学長の業績評価結果（案）----- [資料 2]
- (3) 学長の任期に関する規則 ----- [資料 3-1]
- (4) 学長選考要項 ----- [資料 3-2]
- (5) 学長選考要項実施細則 ----- [資料 3-3]

VI 議 事

1 前回議事録の確認について

資料 1 の第 43 回学長選考会議議事録（案）は、原案どおり確認された。

2 学長の業績評価について

資料 2 に基づき、委員長から、委員の意見を踏まえて、本業績評価結果（案）を作成した旨の説明があり、原案どおり了承された。

3 関係規則の改正について

資料 3-1、3-2 及び 3-3 に基づき、事務局から説明ののち、委員との意見交換の結果、
・学長の任期は「3 年」+「3 年」とし、その任期が、中期計画期間にまたがらない場合の学長の選考方法は、再任審査とすること。
・これまで本会議で議論してきたとおり、その時点でベストの学長を選考できるよう、新規規則の規定は、現学長にも適用されること。
が再確認された。

なお、資料 3-2 及び 3-3 については、

- ・ 不測の事態が起きた場合の特例措置を規定してはどうか。
- ・ 別記様式第 3 号（略歴書）の学歴、職歴及び学会活動等の記載方法、別記様式第 4 号（業績調書）の枚数制限、別記様式第 5 号（推薦者名簿）の推薦者の番号、別記様式第 7 号（所信表明書）の字数制限の記載を調整いただきたい。

との意見があり、事務局において修正案を作成し、次回の会議で検討することとなった。

4 その他

事務局から、次回は令和 2 年 3 月 18 日（水）14 時 30 分から、経営協議会前に開催予定であることについて、説明があった。